

ORDER MADE SLIDE DOOR

ÖÖD□□R2

オーダーメイド
スライドドア

オドア2

引違戸

片引戸

両引戸

取扱説明書

必ずお読みください

NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ

首都圏 第1・2・3チーム

TEL (087) 825-3621

FAX (087) 825-3645

東日本営業グループ

北海道・東北営業チーム

TEL (087) 825-3632

FAX (087) 825-3695

関東甲信越営業チーム

TEL (087) 806-3660

FAX (087) 825-3645

中部営業チーム

TEL (087) 825-3622

FAX (087) 825-3646

西日本営業グループ

近畿営業チーム

TEL (087) 825-3623

FAX (087) 825-3647

中四国営業チーム

TEL (087) 825-3624

FAX (087) 825-3648

九州営業チーム

TEL (087) 825-3625

FAX (087) 825-3649

特需営業グループ

特需 第1・2・3チーム

TEL (087) 825-3662

FAX (087) 825-3669

- ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。
間違った取り扱いを行いますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行った場合については、当社での保証は致しかねますのでご注意ください。
- お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

マークに関する説明事項

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。		本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。	
	警告		「してはいけない」を示します。
	注意		「必ず行なっていただくこと」を示します。



警告





お子様を本製品で遊ばせない。
上レールや中棧にぶら下がったり、扉に乗ったり、乗ったまま開閉しないください。
扉が破損したり脱落してケガをするおそれがあります。
親または監督者が幼児や子供に対し注意を促すとともに、教育や監督をしてください。



注意

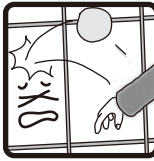




扉やすき間に指を入れない。
扉と枠の間や扉と扉のすき間に手や指を入れないください。扉の開閉時に手や指をはさんでケガをするおそれがあります。特に小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、扉のすき間や扉とレール・床のすき間に手や指がはさまれる可能性がありますので十分にご注意ください。



扉には寄りかからない。
扉に一定以上の負荷がかかると、扉が外れ破損による事故やケガのおそれがあります。



強い衝撃を与えない。
扉に物をぶつけたり、ぶつかったりなど、強い衝撃を与えないください。扉の破損による事故やケガのおそれがあります。





開閉はゆっくり行なう。
扉の開閉は静かに行なってください。扉が破損したり脱落してケガをするおそれがあります。また勢いよく開閉した場合、指や手、体の一部などをはさんだり激しく当たりケガをするおそれがあります。開閉に際しては周りに十分注意してゆっくり行なってください。特に小さなお子様には十分ご注意ください。

ご使用上のお願い



● テープ等は使用しない。

粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らないようにしてください。表面化粧がはがれるおそれがあります。



● 油やインクの付着に注意する。

溶剤・薬品・油・インクなどが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。

開閉動作の確認

定期的な動作確認と掃除を行ってください。

上レールや扉本体上部の吊車周辺などに、ホコリや異物などが付着したまま長期間使用すると、上レールや吊車の摩耗の原因となり、正常に走行しなくなるおそれがあります。こまめに清掃を行ってください。

ご注意 上レールおよびスモーターに潤滑油を塗布しないでください。動作不良を起こすおそれがあります。

扉のお手入れ

アルミ部分



布スポンジなど柔らかいものを使い、洗剤は必ず台所用中性洗剤を薄めて使用してください。

ご注意

- 必ず研磨剤の入っていない台所用中性洗剤を使用してください。その他の洗剤・溶剤などは製品表面の変色や変質、キズがつくおそれがありますので、使用はお控えください。
- 洗剤は原液のまま使用しないでください。変色するおそれがあります。
- 金ペラや金属ブラシなどの使用は避けてください。

パネル部分



パネルはキズがつきやすいのでお手入れの際は下記を参考に、十分注意して行ってください。

パネルについているゴミやほこりなどを柔らかいハンドモップなどで軽く払ってください。その後、水で200倍程度に薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を絞り、軽く拭き取ってください。

ご注意

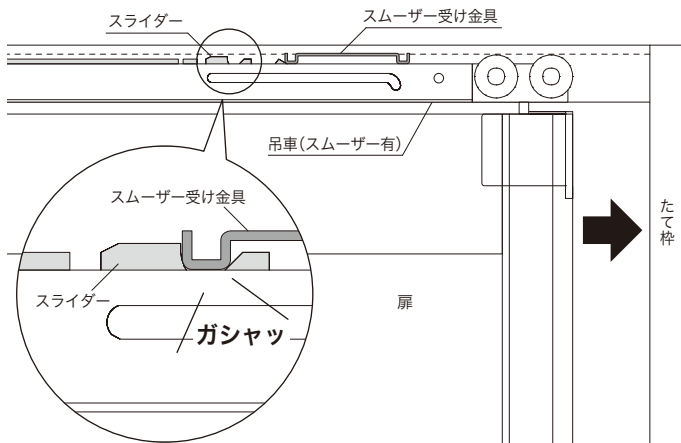
- 必ず研磨剤の入っていない台所用中性洗剤を使用してください。その他の洗剤・溶剤などは製品表面の変色や変質、キズがつくおそれがありますので、使用はお控えください。
- 洗剤は原液のまま使用しないでください。変色するおそれがあります。
- クレンザーやタワシ、堅い布は使用しないでください。
- ゴミやほこりが付着したまま拭いたり、パネルを強くこすると、キズの原因になりますので十分にご注意ください。

スモーターの自動復帰 ※スモーターが正常に動作しない場合のみ

1.扉を全閉

扉を戸先側にゆっくりと動かし、全閉してください。左右どちらかが10mm程手前で一度扉が止まりますので、最後まで閉め切ってください。スライダーがスモーター受け金具を乗り越えるとガシャツと音がします。

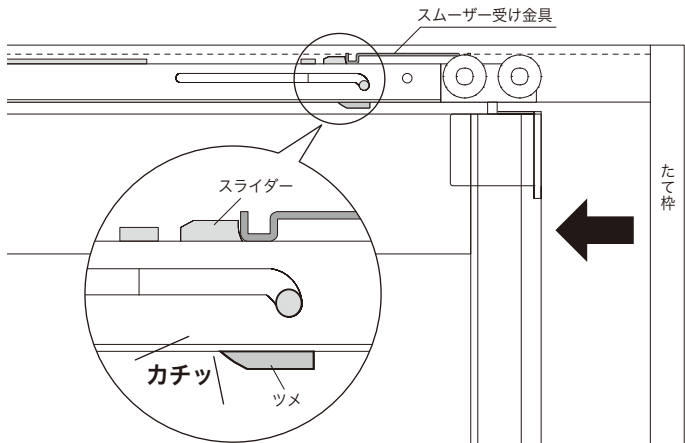
ご注意 必ずたて枠に当たるまで全閉してください。



2.扉を開く

スモーター受け金具が見えるまで扉を開いてください。正常に自動復帰するとカチツと音がし、吊車(スモーター有)下側にツメが出てきます。

ご注意 開閉はゆっくりと行ない、スモーター自動復帰後は無理に押し込んだり、引っ張ったりしないでください。動作不良の原因となります。



3.スモーター自動復帰の確認

扉をスライドさせてスモーターが正しく動作しているか確認してください。スモーターが正常に動作するまで、上記1・2を繰り返してください。

